

ニットクの
屋根用塗料

2液弱溶剤ウレタン樹脂塗料

リノーフNADウレタン

【初版】



**優れた耐久性と幅広い塗り替え適性で
さまざまな屋根材に対応します。**



優れた耐久性と幅広い塗り替え適性をもつ スタンダードタイプの塗料です。

特長

1 優れた塗膜性能

臭気などの環境問題に対応した実績のある「弱溶剤樹脂」がベースのため下地の影響を受けにくく、塗り替え適性に優れています。また、強靱なウレタン結合により、酸性雨や紫外線および熱劣化の耐性に優れるとともに、高い耐久性があります。

2 カラフルな色彩と光沢のある外観

屋根用として人気の高い光沢のあるブラック、ブルー、ブラウン系のほか、シルバー色を含む27色の標準色(常備色)を取りそろえています。建物や周辺の環境にマッチし、一般住宅や工場の屋根などに幅広くご利用いただけます。

3 防かび・防藻性による高耐久性

当社が有する防かび・防藻塗料の配合技術を応用することにより、長期にわたって、かびや藻から屋根を確実に保護します。

4 優れた作業性

隠ぺい性が強く、スケのない肉持ち感のよい仕上がり面と、刷毛、ローラー、スプレーなどの作業性に優れます。

標準色

- ブラック
- グレー
- ラシットレッド
- ディープブルー
- ハルノグリーン
- シルバーブラック
- スレートブラック
- ココナッツ
- ガーネットレッド
- ロイヤルブルー
- ニューグリーン
- 銀星(ぎんせい)
- クラウドグレー
- ライトグレー
- ブリックレッド
- マリンプルー
- クラシックグリーン
- ミドルグレー
- チェスナット
- ゴールド
- グラスグリーン
- 銀黒2号
- マウスグレー
- スレートブラウン
- ベージュ
- オリーブ
- 銀黒3号

荷姿

	製品名	色	荷姿	備考
上塗	リリーフNADウレタンN	各色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤ウレタン樹脂
窯業系下塗	エポラマイルドプライマーS	クリアー	28kgセット(A液:14kg B液:14kg)、14kgセット(A液:7kg B液:7kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	ウルトラルーフプライマー	グレー、ブラック	15kg	1液水性エポキシ樹脂
金属用下塗	エポラ#1プライマーN	グレー、赤サビ	16kg	1液弱溶剤エポキシ樹脂
	エポラ#2プライマー	白、赤サビ	16kgセット(A液:14.4kg B液:1.6kg)、4kgセット(A液:3.6kg B液:0.4kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	エポラ#3プライマー	白、赤サビ	16.5kgセット(A液:15kg B液:1.5kg)、1.1kgセット(A液:1kg B液:0.1kg)	2液溶剤エポキシ樹脂
万能下塗	エポラオールプライマー	グレー、赤サビ、遮熱ホワイト	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)、4kgセット(A液:3.5kg B液:0.5kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	エポラワイドプライマー グレー	グレー	16kgセット(A液:14.4kg B液:1.6kg)、4kgセット(A液:3.6kg B液:0.4kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
希釈剤	塗料用シンナーA	—	16ℓ	—
	エポラ#3シンナー	—	16ℓ、4ℓ	—



●ライフサイクルコスト比較

同じ塗料を使って20年間メンテナンスすると仮定した場合のライフサイクルコストのイメージです。劣化が極度に進行する前の塗り替えを想定していますので、2回目以降は上塗りのみを施工するものと仮定します。

20年で4回塗り替えを行なう
「リリーフNADウレタンN」のトータルコストを10とした場合、
「リリーフNADシリコン」は8.5、
「リリーフNADフッ素」は7.5となりました。



●期待耐用年数は次回塗り替えまでの推奨年数(目安)です。ただし、塗膜は風雨により表層から少しずつ風化し、初期の光沢は徐々に低下していきます。
●塗膜の劣化速度は一般的な環境下を想定しております。 ●足場代などの付帯費用は考慮しておりません。

標準塗装仕様

●使用量、塗り面積は希釈量(シンナー)を含んでおりません。

工程	材料の調合 (重量比)	塗り回数	施工方法	可使用時間 (23℃)	使用量 (kg/m ² /回)	1回当たりの 塗り面積	施工間隔 (23℃)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●フクレ、ハガレ、浮きなどの劣化塗膜やサビ、苔類は、ケレン工具を用いて除去してください。 ●表面のゴミ、ホコリなどは、高圧水洗機やワイヤーブラシなどで完全に除去してください。 ●水洗い後は充分に素地を乾燥させてください。 						
下塗り	<ul style="list-style-type: none"> ●エポラオールプライマー A液 14kg ● " " B液 2kg 	1回	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラー ●刷毛 ●スプレー 	6時間以内	0.13~0.16	100~123 m ² /セット	3時間以上 72時間以内
上塗り	<ul style="list-style-type: none"> ●リリーフNADウレタンN A液 14kg ● " " B液 2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛) 0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー) 0~2kg 	2回	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラー ●刷毛 ●スプレー 	6時間以内	0.12~0.15	106~133 m ² /セット	2時間以上

●吸い込みが著しい下地の場合最大で0.50kg/m²を目安としてください。
●吸い込みが激しい下地の場合、上塗り1回目で置換泡が発生することがあります、その場合は、上塗り1回目が乾燥する前にローラー等で泡消し作業を行なってください。
●シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。 ●屋根材の重なり部分は縁切りを行なってください。漏水の原因となります。



施工上の注意事項

●素地調整について

- ① 高圧水洗やスプレー塗装では、施工中のミスト飛散防止のため、十分に養生を行なってください。
- ② 高圧水洗ができない場合はホースで水を流しながらワイヤーブラシなどを用いて塵、ホコリ、苔類を完全に除去してください。
- ③ 水洗い後は1日以上乾燥させてください。雨や露などで濡れている場合

も十分に乾燥してから塗装してください。

- ④ 油分が付着している場合は溶剤拭きを行なってください。
- ⑤ サビが発生している場合はワイヤーブラシ、サンドペーパーなどで除去してください。

●塗料と塗装について

- ① 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより多少の幅が生じることがあります。
- ② 屋根表面を水洗いした後や雨や露、霜で濡れているときは十分に乾燥させてから塗装してください。
- ③ 塗装後翌日までに降雨、降雪が予想される場合や気温が5℃以下、湿度80%以上での塗装は避けてください。艶引けや塗膜物性低下の原因になります。
- ④ 夏季、炎天下でエアレスホース内に塗料を入れたまま放置しますと、つまりの原因となります。
- ⑤ 気温が5℃以上で塗装は可能としておりますが、気温が低い場合は塗膜の乾燥に時間がかかりますので施工間隔が変わります。
- ⑥ 塗料は必ず規定配合比で調合し、電動攪拌機などで十分に攪拌してから施工してください。規定配合比で混合されないと、本来の塗膜性能を発現しない場合や、仕上がりが悪くなる場合があります。
- ⑦ 規定の塗布量が塗られていない場合、本来の塗膜性能が発現しない場合がありますので規定量を守って塗装してください。
- ⑧ 他の塗料との混合は絶対に行なわないでください。
- ⑨ 塗料を小分けして使用する場合はA液を十分に攪拌して均一の状態にしてから分けてください。色ムラなどの要因となります。
- ⑩ 材料は直射日光を避け、雨露の当たらない冷暗所に保管してください。
- ⑪ シーリング面への塗装は極力避けてください。塗膜の汚れやワレの要因となります。

- ⑫ 塗装方法が混在する場合、塗布量、表面肌が異なることで若干の色の相違がでることがあります。
- ⑬ 水性塗料を刷毛で塗装する場合はナイロン刷毛をご使用ください。動物刷毛は固まりができやすく作業しにくくなります。
- ⑭ 塗料の希釈で塗料用シンナー Aを使う場合、他のシンナーを使用しないでください。シンナーの種類によっては著しい粘度低下や、本来の色艶がでない場合があります。また、過剰希釈しますと隠蔽不足、色艶の低下、外観不良などの要因となります。
- ⑮ 溶剤系の塗料およびシンナーは引火性がありますので、冷所に保存し、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。また、衛生上、塗装の際に有機溶剤の蒸気を吸わないようにご注意ください。
- ⑯ リリーフNADウレタンNの各仕様で硬化が不十分な場合に塗装しますとリフティング(塗膜のちぢれ)を起こす場合があります。
- ⑰ 瓦棒や波形トタン屋根などの塗装で山の部分や折り曲げ部分などは塗料が付きにくいので、先に拾い塗りをするなどして全体に均一な膜厚になるよう注意してください。
- ⑱ 屋根材の重なり部分に塗料がたまりと漏水などの原因になりますので、必ず縁切りを行なってください。瓦の上下にすき間がないと通気が不十分になり、結露水などの影響により、漏水や素材の腐食、塗膜剥離、フクレなどの不具合が発生する場合があります。
- ⑲ 塗装機具は使用後速やかにラッカーシンナーなどで洗浄してください。
- ⑳ いずれの塗料も粘土瓦への施工はできません。

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合はABC粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中とともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げる時には、適切なたつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください(水系塗料は凍結を避けてください)。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 標準色以外をご指定された場合、褪色が早い場合や、塗膜性能が低下する可能性があります。
- 環境対応製品は環境に配慮した材料を用いていますが、ご採用いただいたすべての人の健康状態を保証するものではありません。
- 詳細は警告ラベル、または安全データシート(SDS)をご参照ください。

* 製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

* 本記載の仕様は標準仕様です。塗装条件により、施工間隔などは変化します。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所	〒114-8584 東京都北区王子5-16-7	☎(03)3913-6203	FAX(03)3913-6323
平塚営業所	〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135	FAX(0463)23-3739
名古屋営業所	〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12	☎(0566)81-8111	FAX(0566)81-8124
大阪営業所	〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12	☎(06)6386-8492	FAX(06)6338-3560
広島営業所	〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231	FAX(082)423-8256
福岡営業所	〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766	FAX(0942)89-5762

● 日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoroyco.jp/>

■代理店